

木島 NST 通信 **春号**

発行日：2019年5月発行

担当：NST

編集：栄養グループ

令和元年

木島NSTに新たなメンバーが加わりました！

臨床検査技師

吉田 さん

精神保健福祉士 (PSW)

米田 さん

作業療法士 (OT)

高島 さん



どうぞよろしく
お願いします♪

今年度4月より NST に参加させていただくことになりました臨床検査グループの吉田です。

2016年8月に血液検査の機器が導入され今年で3年になります。依頼件数も増え昨年度は661件の依頼をいただきました。当初は結果を早くお返しする事に精一杯で。。。少し慣れた頃には精度管理を学び、正確な結果を迅速にお返しできるようにと。。。

そして今年度は、NST に声をかけて頂き有り難く思っております。松末先生をはじめメンバーの皆様に色々と教えていただき、臨床検査技師としてどのような関わりをもたせていただけるのかを学ばせて頂きたいと思っております。そして院内全体の栄養管理レベルの向上に少しでもお役に立つことができれば嬉しいです。

よろしくお願いいたします。

(臨床検査G 臨床検査技師 吉田)

趣味は、
旅行と読書
とウォーキングです！



昨年6月より NST に参加させて頂いています医療社会福祉グループの米田です。

昨年4月に新卒で入職後、数ヶ月後の参加だったため最初は自分に何が出来るだろうととても不安でした。しかし松末先生をはじめメンバーの皆様に色々と教えて頂き、毎週のミーティングや回診を通じて栄養管理について勉強させて頂き感謝しております。

NST には医師、看護師、薬剤師、管理栄養士のほか作業療法士、臨床検査技師、そしてケースワーカーがいます。低栄養の患者様を多職種で把握し、それぞれの視点から同じ目標に向かって支援していくなかでケースワーカーの視点や知識を活用して私にできることで栄養管理のお手伝いをさせて頂きたいと考えております。よろしくお願いいたします。

(医療社会福祉G 精神保健福祉士 米田)

最近、フットサル中に骨折…
そして人生初の手術…
(骨折は人生で4回目)



趣味は、
フットサル、
マラソン、ロードバイク！
(最近走れてませんが…)

今年度4月より NST に入りました精神科リハビリテーショングループの OT 高島 (たかばたけ) です。

私は臨床で OT を始めて 10 年目になりますが、以前は一般病院で 6 年半働き、整形外科や脳血管系の身体疾患の患者さんを中心にリハビリをしていました。

木島病院に入職させて頂き、その中で精神科のリハビリテーションを学ばせて頂ける機会と、共に NST の一員として働かせて頂ける環境に感謝しています。

私のすべきこととしては、NST や Dr、病棟スタッフなどから頂いた情報を元に患者さんの ADL 維持・向上を図るため身体の評価を中心に介入し、治療方法の提案や介助の仕方、ポジショニングなどをお伝えし、患者さんのできる限りの能力を引き出せるように進めたいと考えています。力不足ではありますが、私一人ではできることは限られているため皆さまのお力添えをよろしくお願い致します。

(精神科リハビリテーションG 作業療法士 高島)

精神疾患治療に臨床栄養療法は必要ないのか？

突然ですが、身体疾患は精神疾患治療において関係がない、と思われる方はどのくらいいらっしゃるのでしょうか？また、臨床栄養療法に関しては？

現在、患者を治療する際は**全人的医療**を行うことがより効果的であることが海外では確実視されています。さらには身体的な問題の多くが精神障害に関わっているとの認識もされつつあり、疾病とは多くの場合、身体面および精神面の問題を兼ね備えていることから、**身体疾患と精神疾患の境界が徐々に薄れてきています**。栄養の側面から見ても、不適切な栄養摂取を行うと身体症状が現れる前に精神に変容が起きている可能性も考えられるようになりました。

栄養の大切な役割の一つに、精神作用の基となる**神経細胞と神経伝達物質の構造・機能の維持**があり、これらに關与する栄養素は**脂肪酸、アミノ酸、微量元素、ビタミンB群**、さらには**血糖変化が精神状態に關与することから糖質**が挙げられます（右図）。つまり、**栄養は脳全体に影響を及ぼしており**、例えば食事を適正にするだけで劇的に精神状態が改善することもあるのです。

以上のことから、臨床栄養療法が重要な治療手段となり得ることが示されており、**精神疾患治療において臨床栄養療法は必要不可欠である**ことがわかりいただけるかと思えます。

＜脳に關与する栄養素＞

- ・ **ω-3系脂肪酸**
→ 神経細胞 細胞膜（リン脂質）の形成、神経伝達物質の生成・作用、免疫機構に關与
- ・ **アミノ酸**
・ **微量元素**
・ **ビタミンB群** } 神経伝達物質の生成
- ・ **糖質** → 血糖調整（＝精神状態の安定）に關与

⇒ **全ての栄養素は脳全体の機能に影響を及ぼしている！！**

次号より、より詳しく「精神科における臨床栄養療法」とはどのようなものかをお伝え出来ればと思います お楽しみに！

【参考文献】●Krause's Food & the Nutrition Care Process, 14e (2017) J.タ行が 他著 (松末智先生 訳)

2019年度 NST リンクナース勉強会予定表

日付	テーマ	講師
2019年4月	NST 対象基準、介入の具体的な流れ(終了)	看護師
2019年5月	病院食試食会 (終了)	栄養士
2019年6月	PPN、TPN、ポート	看護師
2019年7月	経腸栄養基礎	栄養士
2019年8月	経腸栄養における合併症と予防	栄養士
2019年9月	リフィーディングシンドローム	栄養士
2019年10月	輸液（組成）について	薬剤師
2019年11月	嚥下、姿勢、食べさせ方のポイント	OT
2019年12月	必要カロリー、水分の求め方、低 Na、流動食の塩分など	栄養士
2020年1月	脂肪乳剤について	看護師
2020年2月	口腔ケアについて	
2020年3月	休み	

学会お知らせ

- 「第 25 回 関西 PEG・栄養とリハビリ研究会」
日時：2019年6月8日（土）
13：30～18：00
会場：アートホテル大阪ベイタワー
4階アートグランドボールルーム
※オンライン事前参加登録 参加費 2000円
- 「第 11 回 日本静脈経腸栄養学会 近畿支部学術集会」
日時：2019年6月29日（土）
9：00～17：00
会場：大阪国際交流センター
※オンライン事前参加登録有り 参加費 3000円
当日 4000円

6/29JSPEN 近畿支部会にて NST 活動について発表予定です！
応援の程、よろしくお願いたします（樋口 JM）

新メンバー共々、
今年度も NST 活動を盛り
上げていきます♪

